



社会により開かれたケミカル・カンパニーを目指して



会社概要

商号	石原産業株式会社 ISHIHARA SANGYO KAISHA, LTD.
本社	〒550-0002 大阪市西区江戸堀一丁目3番15号
創業	1920年9月10日（大正9年）
設立	1949年6月1日（昭和24年）
資本金	434億円（2018年3月31日現在）
上場	東京（第1部）
従業員	単体：1,040人 連結：1,578人 （2018年3月31日現在）
事務所	大阪本社、中央研究所、四日市工場、 東京支店、中部支店、札幌営業所、 仙台営業所、福岡営業所、 アルゼンチン支店、シンガポール支店、 北京駐在員事務所

企業理念

基本理念

「社会」、「生命」、「環境」に貢献する。
株主、顧客・取引先、地域社会、従業員を大切にする。
遵法精神を重んじ、透明な経営を行う。

行動基準

社会から信頼される事業活動を行うため、社会規範、法令、会社の諸規定を遵守し、高い倫理観と良識をもって行動する。

ものづくりに際しては、地球環境との調和を図り、常に安全確保に万全を期し、無事故・無災害に努める。
相互協力、相互理解により人権を尊重し、風通しのよい働きやすい職場をつくる。

企業活動の透明性を保つため、企業市民としてコミュニケーションを重視し、企業情報を適時、的確に開示する。

目次

■ トップメッセージ	3
■ 中期経営計画	4
■ 特集1 無機化学事業 若手営業マン座談会	5
■ 特集2 安全で安心な農薬を目指して	9
■ レスポンシブル・ケア活動	13
■ 特集3 労務担当者に聞く	19
■ TOPICS コンプライアンス教育の取り組み	23
■ 従業員VOICE	24
■ 創立100周年企画 ISKの足跡	25

事業紹介

■ 無機化学事業 暮らしを白で革新



自動車、飛行機から身近な生活家電まで、日常のありとあらゆるところに「白色顔料」である酸化チタンは用いられています。産業廃棄物の排出も少ない高度な技術で、高品質の酸化チタンを世界に供給しています。また、酸化チタンが持つさまざまな特性を活用し、導電性材料など白色顔料以外の用途展開を進めるほか、汚染土壌の浄化等の製品を通じて環境問題への貢献も行っています。

■ 有機化学事業 食と健康を革新



半世紀以上にわたり培ってきた世界トップクラスの技術力を活かし、安全性が高く、環境への負荷が少ない農薬開発を進めています。そして、グローバルに農薬製品を供給し、世界の食卓に上る農作物の安定供給に貢献しています。また、農薬開発で培った有機合成技術を活用し、医薬品の有効成分となる原薬、その原料となる中間体、医薬品研究を支援する試薬などの供給により、人々の健康へも貢献しています。

